2026 年 11 月 5 日

関係各位

株式会社ツクイ

【11月11日は介護の日】
ツクイのお客様を起用したポスターが日産スタジアムに登場
― 横浜F・マリノスとツクイが「Be supporters!」を通じて 高齢者の社会参加と生きがいづくりを推進 ―

株式会社ツクイ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 高畠 毅、以下「当社」）は、横浜F・マリノス（横浜マリノス株式会社、本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 芦澤 俊介、以下「F・マリノス」）と共同で参画する社会福祉プロジェクト「Be supporters!（ビーサポーターズ）」の取り組みの一環として、11月11日の「介護の日」にちなんで、2026年11月7日（土）に日産スタジアムで開催されるホームゲーム（ファジアーノ岡山戦）において、当社のお客様を起用したポスター、およびお客様の手書き応援メッセージを掲載したエール横断幕の掲出企画に参加します。また、当日は、当社の介護サービスをご利用中のお客様9名を日産スタジアムへご招待し、試合を観戦していただく予定です。



▮ 「Be supporters!」について

「Be supporters!」は、Jリーグとサントリーウエルネス株式会社が協働で推進する参加型の社会福祉プロジェクトで、サッカーの応援を通じて高齢者の社会参加や地域とのつながりを促進し、いくつになっても自分らしく社会と関わり続けられる環境づくりを目指す取り組みです。

F・マリノスと当社は、本プロジェクトへの参画を通じて、お客様がスポーツを身近に感じながら応援する楽しさや誰かの力になれる喜びを実感できる機会の創出に取り組んでいます。

11月7日のホームゲームで3つの企画を展開

1.「人生の先輩からのエール」企画

当社の横浜市内の介護付有料老人ホームおよびデイサービスをご利用中のお客様が、F・マリノスの選手に向けた手書きの応援メッセージを作成しました。完成した応援メッセージは横断幕として日産スタジアム西ゲート前に掲出され、選手やスタジアムを訪れる多くのファン・サポーターにエールを届けます。





2.「お客様を起用したポスター」企画

当社の介護付有料老人ホームにお住まいのお客様3名が、F・マリノスによるポスター企画にモデルとして参加しました。ポスターは横断幕と同じく日産スタジアム西ゲート前に掲出される予定で、お客様が「F・マリノスの力になる存在」としてスタジアムを彩ります。

3. 日産スタジアムでの試合観戦企画

11月7日に9名のお客様を日産スタジアムへご招待し、ホームゲームを観戦していただく予定です。ハーフタイムには、ロッカールームへ向かう選手やピッチに戻ってくる選手の近くまでお客様をご案内し、より近い距離から選手にエールを送っていただきます。また、試合後には選手との記念撮影も予定しています。

なお、F・マリノスと当社は、これまでにも「Be supporters!」を通じて、サッカー教室や選手との交流など複数の取り組みを実施しており、その様子は[ツクイグループのオープン社内報「Bridge（ブリッジ）」]でご紹介しています。

今後の展望

高齢化が進み、高齢者の社会参加や生きがいづくりが重要な社会課題となっている中、当社は介護サービスの提供にとどまらず、お客様が地域との接点を持ちながら自分らしい生活を送ることができるよう、さまざまな機会の創出に取り組んでいます。

当社は今後も、F・マリノスとの共創を通じて、お客様が「誰かを応援する喜び」や「社会とのつながり」を感じられる場や機会を創出し、高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援してまいります。

以　上

▮　株式会社ツクイについて

株式会社ツクイは、1983年に介護事業を開始し、現在全国で560か所を超えるデイサービスを中核に、在宅介護サービス（訪問介護、訪問入浴、居宅介護支援　ほか）、居住系介護サービス（介護付有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、その他の住まい）、在宅看護サービス（訪問看護、ホスピス）を展開しています。

ツクイグループは、介護事業を中核事業としながら業容を拡大し、現在では人材事業、リース事業、IT事業などを展開する企業へと成長しました。

「超高齢社会の課題に向き合い 人生100年幸福に生きる時代を創る」をミッションに、誰もが住み慣れた地域で自分らしく最期まで暮らすことができる豊かな社会の実現に貢献してまいります。

▶株式会社ツクイ　コーポレートサイト　https://corp.tsukui.net/

▶株式会社ツクイ　サービスサイト　　https://www.tsukui.net/

本リリースに関するお問い合わせ
株式会社ツクイ　総務部　広報課
メールアドレス：press@apps.tsukui.net